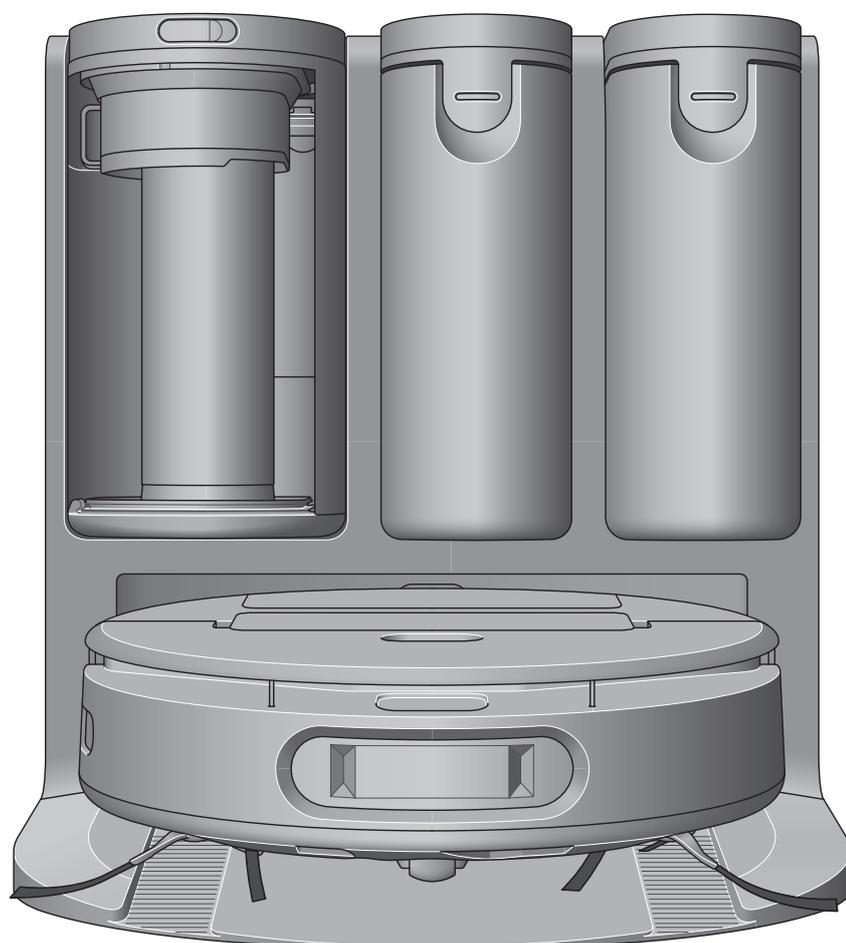


# spot+scrub Ai

## 取扱説明書

Dyson Spot+Scrub™  
Aiロボット掃除機

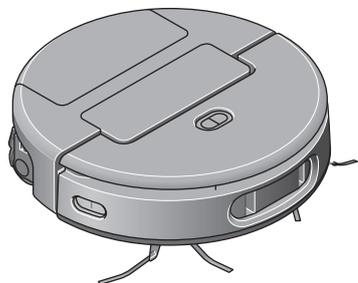


## 目次

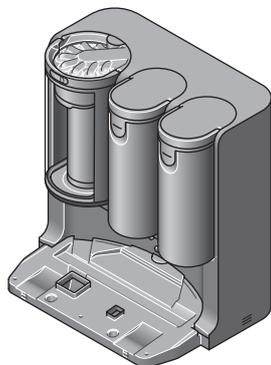
1	内容品	8	掃除を始める
2	各パーツの名称	9	ロボットのお手入れ
3	充電ドックのセットアップ	10	詰まりの点検
4	ロボットの設定アップ	11	充電ドックのダストビンを空にする
5	MyDyson™アプリのダウンロード	12	フィルターの洗浄
5	Bluetooth®でロボットを接続	13	ブラシバーのお手入れ
6	マッピングの設定	14	ウェットローラーのお手入れ
7	マップの管理	15	HDカメラとセンサーのお手入れ
7	スケジュール設定と掃除結果の確認	16	アラート(警告)
		17	ソフトウェアのリセットとアップデート

# 1 内容品

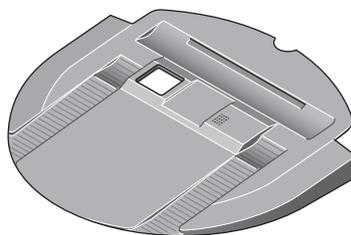
Dyson Spot+Scrub™ Aiロボット掃除機



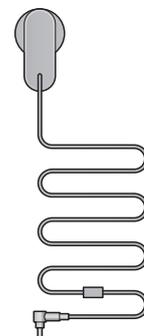
Dyson Spot+Scrub™  
Aiロボット掃除機



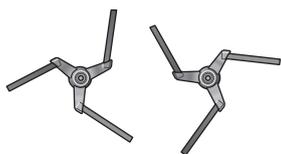
充電ドック  
ゴミの収集、クリーニング、給水および  
充電をすべて自動で行います。



充電ドックのベース  
ロボット本体が床に直接触れずに  
収納され、充電ドックへの接続を  
補助します。



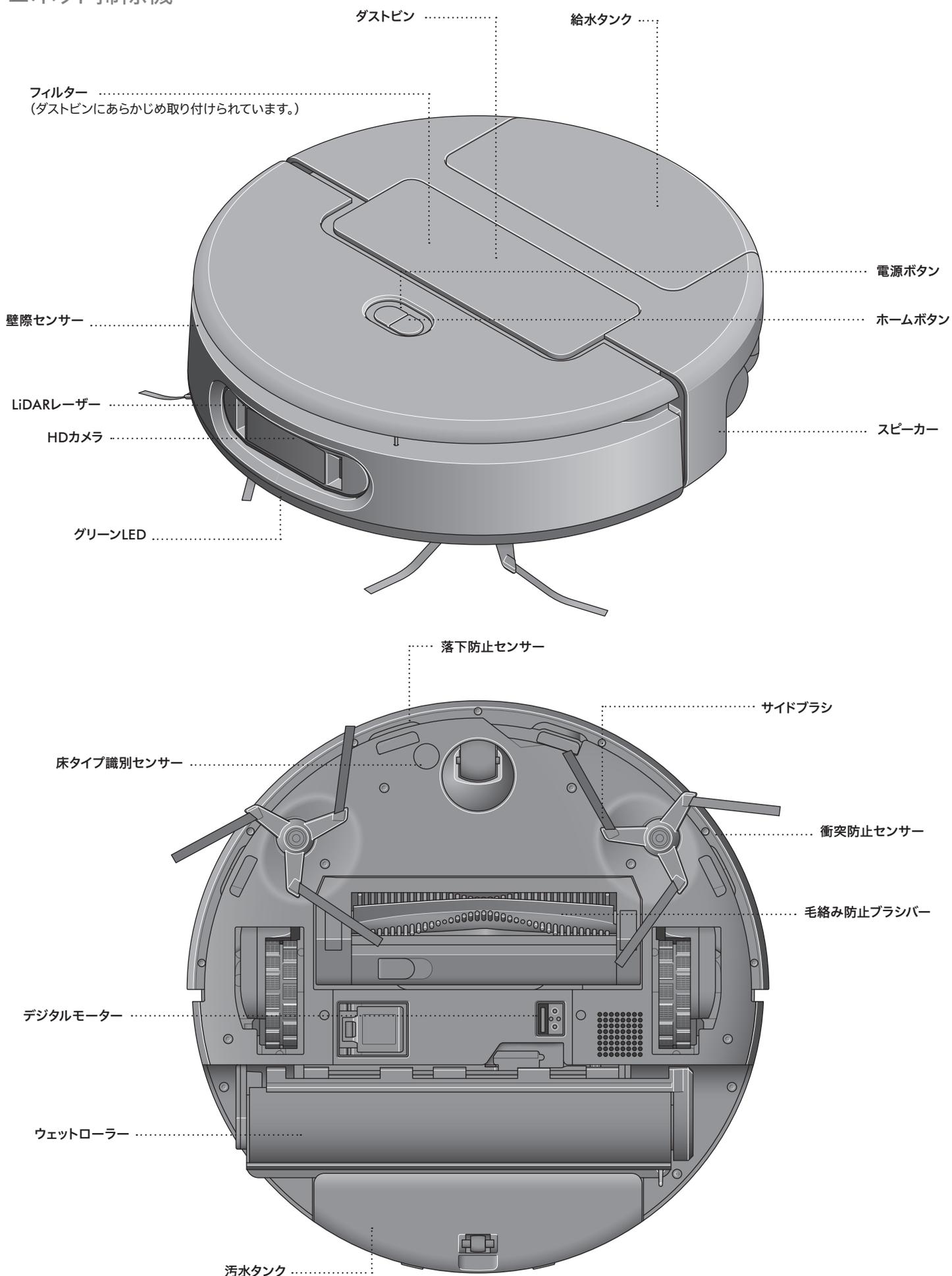
充電ケーブル  
充電ドックを電源コンセントに  
接続します。



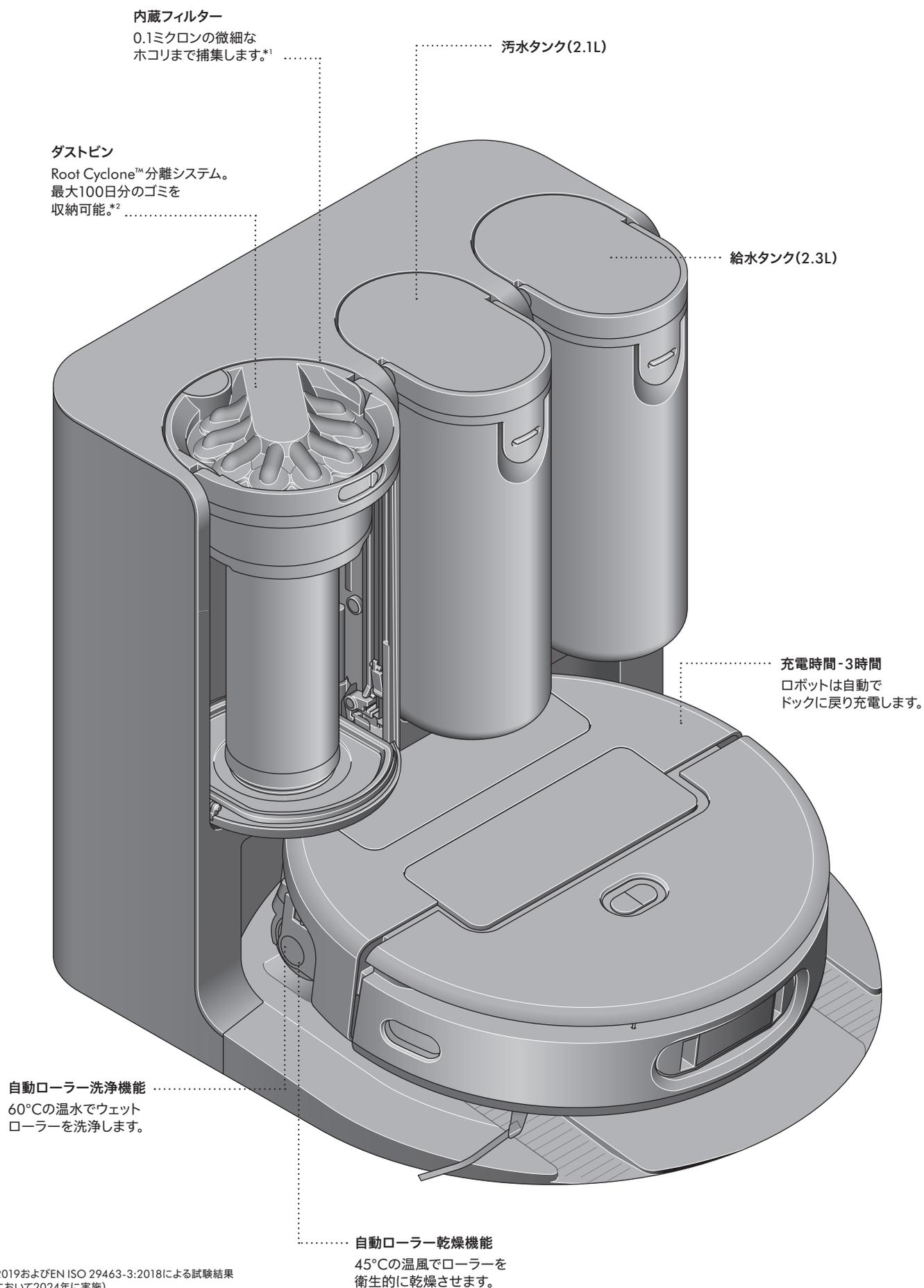
2つのサイドブラシ  
狭い場所や角、家具の脚周りまで  
届きます。

## 2 各パーツの名称

### ロボット掃除機



# 充電ドック



\*1 EN 1822-1:2019およびEN ISO 29463-3:2018による試験結果  
(第三者機関において2024年に実施)。

\*2 自社試験の結果に基づく。実際の期間は、掃除習慣や使用頻度、  
ゴミの量、床材により異なる場合がございます。

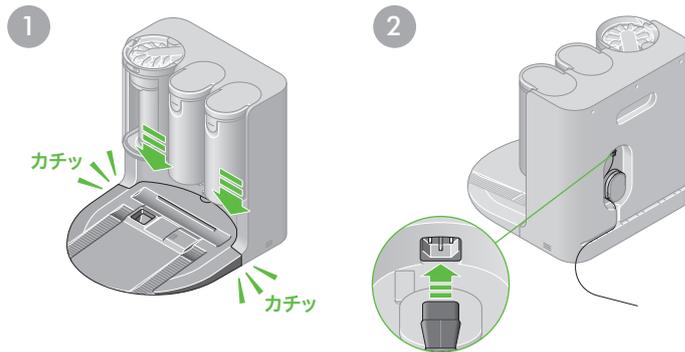
# 3 充電ドックのセットアップ

## 充電ドックの組み立て

充電ドックのベースを充電ドックに合わせ、カチッと音がするまで押し下げます。

充電ドック背面に充電ケーブルを接続し、電源コンセントに差し込みます。  
通電すると白色のLEDが点灯します。

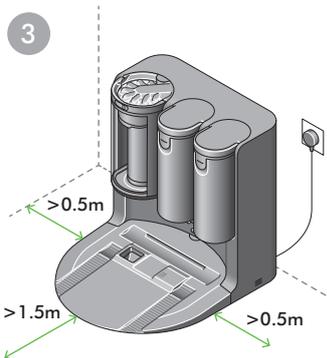
余ったケーブルは、充電ドック背面のケーブルケースに巻き付けて整理します。



## 設置場所を選ぶ

充電ドックは、電源コンセントに近い壁際の平らな場所に設置してください。  
直射日光を避け、テーブルや他の家具の下に隠れていないことを確認してください。

また、充電ドックの左右に50cm、正面に1.5m以上のスペースが必要です。



## 洗浄液の投入と給水タンクへの給水

ハンドルを持って、充電ドックから給水タンクを持ち上げて取り外します。  
充電ドック背面にあるゴム製の洗浄液キャップを外します。  
Dyson 02 Probiotic床用クリーナーを「MAX」の線まで注ぎ、  
キャップを元に戻します。

次に、給水タンクのフタを開け、水を「MAX」の線まで入れます。  
フタを閉め、タンクを充電ドックに戻します。

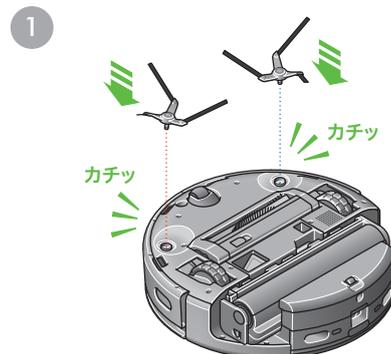


## 4 ロボットのセットアップ

ローラーとフロントバンパーの間にある発泡スチロール製の保護材を取り外します。

### サイドブラシの取り付け

ロボットの上面を傷つけないよう、柔らかい布やマットの上でロボット本体を裏返します。  
給水タンクを下側にして、サイドブラシを取り付けます。  
左側に赤、右側に青のブラシをカチッと音がするまで押し込みます。



### 接続と充電

ロボット本体を充電ドックにセットします。上部の電源ボタンが白く点滅し、充電が始まります。



### スタンバイモード

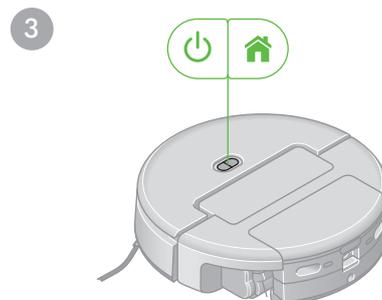
ロボットが充電ドックにセットされている間は、  
節電のために本体がスタンバイモードに切り替わり、  
電源ボタンとホームボタンの光が暗くなります。

電源ボタンまたはホームボタンを押すとロボットが起動します。  
MyDyson™ アプリや音声操作でも起動できます。

### 電源を切る

ロボットの電源を切る場合は、充電ドックからロボット本体を取り外し、  
電源ボタンを押し続けて電源が切れるまで待ちます。

充電ドックに戻すと、自動的に電源が入ります。



# 5 MyDyson™アプリのダウンロード

外出先からでもロボットを操作できます。スマートフォンを使って、掃除の開始、進行状況の確認、帰宅前の掃除予約、またはトラブルシューティングを行うことができます。  
ダウンロードがお済みでない場合は、MyDyson™アプリをインストールしてください。  
このアプリから、ロボットの各種機能や最新のソフトウェアアップデートにアクセスすることができます。

MyDyson™ アプリは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードしてください。

アプリを開き、画面の指示に従って新しいアカウントを作成してください。

AppleおよびAppleのロゴは、米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です。  
App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。  
Google PlayおよびGoogle Playのロゴは、Google LLCの商標です。

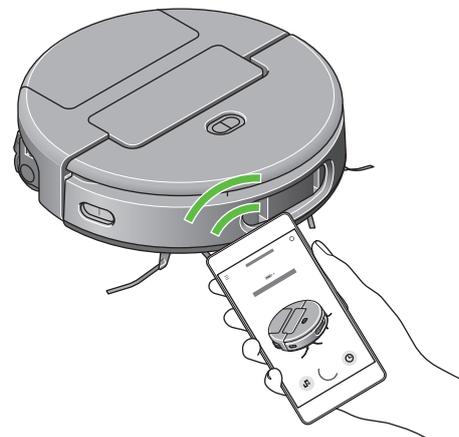


## Bluetooth®でロボットを接続

### Bluetooth®でロボットを接続

ロボット本体を充電ドックにセットし、ドックの電源が入っていることを確認します。

MyDyson™アプリを開き、画面の指示に従ってロボットとのペアリングを行ってください。  
電源ボタンとホームボタンを同時に押して、接続を確認します。



### 接続の問題

ロボットは、ご家庭のWi-Fiネットワークを介してインターネットに接続します。

接続に失敗した場合は、アプリにアラートが表示されます。

警告をタップして原因を確認してください。

ロボットがWi-Fiルーターまたはインターネットに接続されていない場合は、次の対処をお試しください。

#### 1. Wi-Fiの電波範囲外

ロボットがWi-Fiルーターから離れすぎていると、接続が途切れることがあります。  
ロボットをWi-Fiルーターの近くに移動してください。自動的に再接続されます。

#### 2. 自動電源オフ

ロボット本体がドックから離れた状態で30分以上操作されずにいると、  
節電のため自動的に電源がオフになります。

その場合、電源ボタンを3秒間長押しして、本体の電源を入れてください。

#### 3. ネットワーク接続の異常

ロボット本体、充電ドック、またはルーターの接続に異常が発生している可能性があります。

ロボットの電源をオンにします。再起動後、自動的に再接続されます。

#### 4. ルーターの問題

次のような理由で、ロボットが接続できない場合があります。

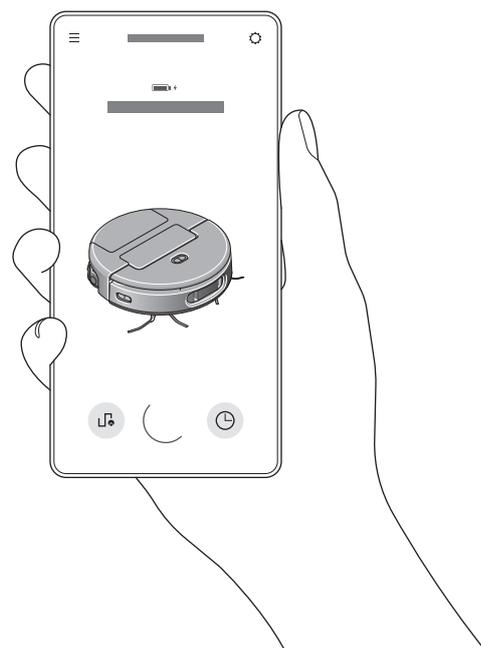
- ルーターの再起動などによる一時的な接続の切断
- Wi-Fi名またはパスワードが変更された
- ルーターの設定でロボットが接続制限されている

ルーター側の問題を解消してから、ロボットが再接続されるか確認してください。

それでも問題が解決しない場合は、別のWi-Fiネットワークに切り替えて再接続をお試しください。

#### 5. ロボットがスタンバイ状態の場合

ロボットがWi-Fiから5分以上切断されていると、スタンバイモードになることがあります。  
スタンバイを解除するには、ロボットのホームボタンを押してください。自動的に再接続されます。



### Wi-Fiネットワークを変更または追加する

MyDyson™アプリで「製品設定」タブを開き、下にスクロールして「Wi-Fiネットワークを変更」を選択します。

画面の指示に従って新しいWi-Fiネットワークを選択します。

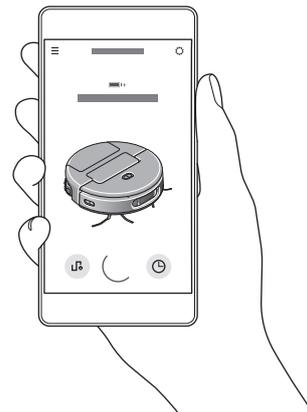
Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。  
ダイソンは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、  
それぞれの所有者の商標および登録商標です。

## 6 マッピングの設定

### MyDyson™アプリでスマート機能を活用する

ロボットはMyDyson™アプリと連携し、家の中をスマートにナビゲートし、徹底的に掃除します。簡単にアプリに接続でき、掃除済みの場所を確認したり、マップを管理したり、ロボットの動作をカスタマイズすることが可能です。

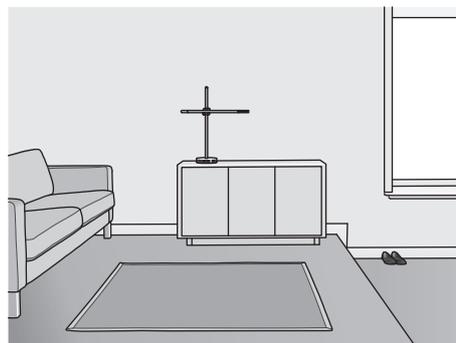
MyDyson™アプリでご自宅のマップを作成すると、ロボットが間取りを学習します。これにより、部屋のどこをどのように掃除するかをより細かくコントロールできるようになります。



### マッピングの準備

マッピングを開始する前に、ロボットが吸い込むおそれのある床上の物を整理してください。靴ひもや細いケーブル、小さな物などは片付け、室内のドアを開け、固定されていない家具は移動してください。ロボットを充電ドックにセットし、マッピングを開始してください。

マッピングの完了には、ご自宅の広さにより時間を要する場合があります。マッピング中は操作を行わず、そのまま作業を続けさせてください。マッピングが完了すると、ロボットは自動で充電ドックに戻ります。



### マッピング中

ロボットは最適化された経路に沿って走行し、ブラシバーと吸引を停止して電力を節約しながら最短時間でご自宅をマッピングします。最良の結果を得るために、マッピング中はロボットの動作を中断しないでください。

### マッピングの一時停止またはキャンセル

最初のマッピングはキャンセルできませんが、2回目以降のマッピングは、MyDyson™アプリを使っていつでも一時停止、再開、またはキャンセルできます。

### 複数の階層に対応

お住まいに複数の階層がある場合は、各階ごとにマップを作成できます。

ロボットを別のフロアの適切な開始位置に移動し、MyDyson™アプリでマッピングを開始します。

# 7 マップの管理

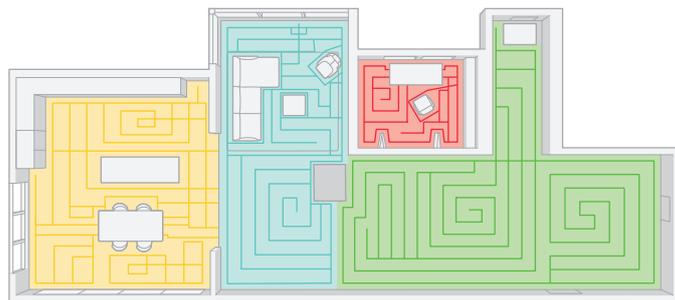
マップを作成したら、MyDyson™アプリの指示に従って、実際の間取りに合わせて部屋を分けたり、統合したり、名前を変更したりできます。

部屋単位でマップを管理することで、各部屋の掃除を行うタイミングや方法を選択できます。

## ルールの追加

MyDyson™アプリでは、マップ上の各部屋に次のような指示やルールを設定できます。

- 進入禁止エリア: ロボットはこのエリアを掃除しません。
- 段差の乗り越え: ロボットは、小さな段差や敷居を乗り越えて走行します。
- 水拭きのみ: このエリアではウェットローラーを使用して掃除します。
- 掃除機がけのみ: このエリアではブラシバーとサイドブラシを使用して掃除します。



---

## スケジュール設定と掃除結果の確認

### 掃除の予約

MyDyson™アプリを使って、外出中に掃除を行うようスケジュールしたり、廊下など人の行き来が多い場所をより頻繁に掃除するように設定できます。

### 掃除結果の確認

掃除が完了すると、MyDyson™アプリに掃除履歴が表示されます。どこを掃除したか、どこで液体汚れやこぼれた液体を検出したかを確認できます。

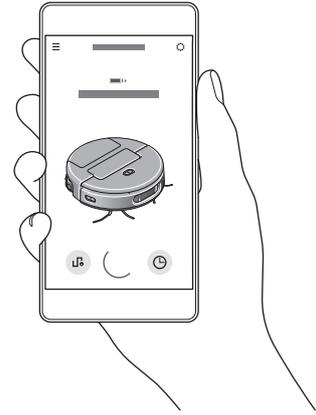
## 8 掃除を始める

MyDyson™アプリを使って掃除を開始します。ロボット本体を充電ドックにセットした状態で開始することも、掃除を始めたい場所を持って行って開始することもできます。

1つの部屋だけを掃除するようカスタマイズしたり、アプリのマップ上で複数の部屋を選択して掃除することもできます。ロボットは、アプリで分けた部屋や設定したルールに従って掃除を行います。

### 掃除のカスタマイズ

掃除する部屋、または複数の部屋を選択します。  
選択した部屋ごとに掃除設定を編集します。  
部屋を選択した順番が、ロボットが掃除を行う順番になります。  
マップ上の特定のエリアを指定して掃除する「対象の掃除」を選択することもできます。



### 掃除タイプ

掃除を始める前に、次のいずれかの掃除タイプを選択します。

- 掃除機がけと水拭きを同時に実行:床の種類を自動で検知し、選択したエリアを掃除機がけと水拭きで掃除します。
- 掃除機がけのみ。
- 水拭きのみ。
- 掃除機がけの後に水拭き:カーペットやラグをすべて掃除機がけした後、フローリング等のハードフロアを水拭きして仕上げます。

掃除機がけモードでは、次のモードを設定できます。

- 自動モード:現在の床の種類や状況に応じて、掃除動作を自動的に調整します。
- クイックモード:開けた場所を優先し、ジグザグ走行して短時間で掃除します。
- 静音モード:到達可能なすべてのエリアを、できるだけ静かに掃除する弱運転モードです。
- プーストモード:選択したすべてのエリアを、徹底的に掃除機がけする強運転モードです。

水拭きモードでは、次の項目を設定できます。

- 給水レベル:レベル1、レベル2、レベル3から選択します。床材の種類や好みに合わせて、拭き掃除に使用する水の量を細かく調整します。
- 拭き取り回数:1回または2回。

選択した部屋の硬い床面を1回拭くか、より丁寧に掃除したい場合は2回拭き取るよう設定します。

### 充電ドックから掃除を開始する場合

まず、アプリで掃除する部屋を選択し、それぞれの部屋の掃除モードを設定します。ロボットは、選択されていてロボットが立ち入ることができるすべての部屋を掃除します。

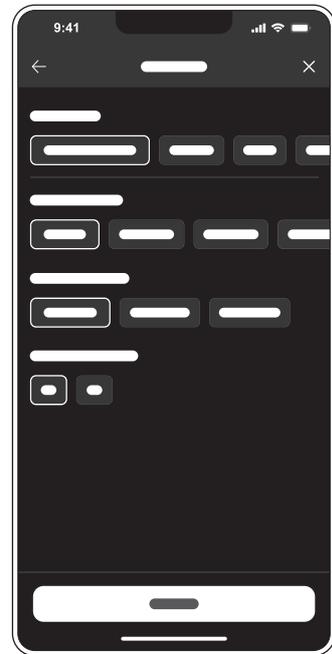
掃除の途中でバッテリーの充電が必要になった場合は、自動的に充電ドックに戻って充電を行います。充電が完了すると、掃除を再開します。

### ドック以外の場所から掃除を開始する場合

別の階を掃除する場合は、ロボットを掃除を始めたい場所まで移動させ、「マップ管理」タブから該当するマップを選択します。その後、「概要」タブから掃除を開始します。

ロボットは、1回の充電で到達できる範囲内のすべてのエリアを掃除します。バッテリー残量が少なくなると、最初のスタート地点に戻ります。

なお、充電ドック以外からロボットを起動した場合、水拭き機能は使用できませんのでご注意ください。



# 9 ロボットのお手入れ

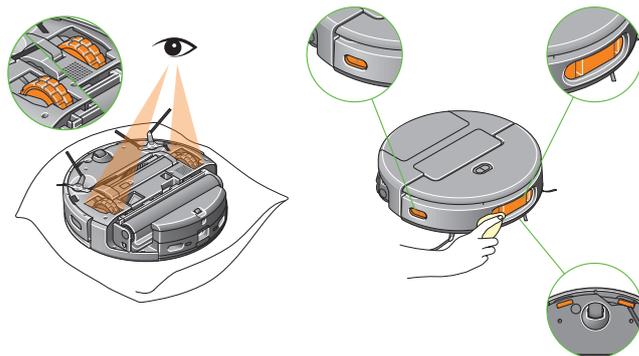
## ロボットのお手入れ

最適な性能を維持するために、ロボットをこまめに掃除してください。特に、車輪の下や周辺に異物がないか確認してください。

ロボットにホコリが付着している場合は、乾いた糸くずの出ない布で本体および前面のセンサー部を拭き取ります。

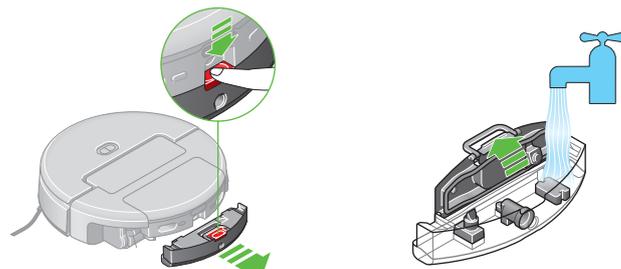
部品を食器洗浄機に入れたり、洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどを使用して掃除しないでください。故障や損傷の原因になります。

MyDyson™アプリで自動アップデートを有効にし、常に本体のソフトウェアと機能を最新の状態に保ってください。



## ロボット本体の汚水タンクのお手入れ

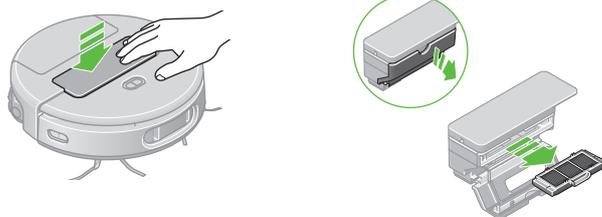
赤いボタンを押し下げながら、ロボットの後部から汚水タンクを引き出します。次に、銀色のロックを持ち上げてフタを開けます。水道の流水で洗浄し、すすぎます。洗浄後は、カチッと音がして固定されるまでロボット本体に押し込みます。



## ダストビンのお手入れ

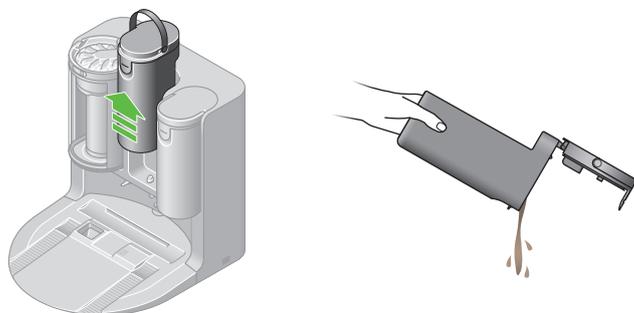
ロボットの電源を切ります。ロボット本体の上面にあるダストビンとフィルターの一体ユニットを軽く押し下げると、ラッチが外れて上部が浮き上がります。ユニットを持ち上げて取り外します。

側面のパネルを開き、フィルタートレイをスライドさせて取り出します。水道の流水でダストビンを洗浄し、すすぎます。少なくとも24時間そのままにして、完全に乾燥しているのを確認してから取り付けてください。



## 充電ドックの汚水タンクを空にするには

汚水タンクのハンドルを持って充電ドックから垂直に持ち上げます。フタのロックを外し、中身をシンクまたはトイレに流します。ぬるま湯ですすいで拭き取り、乾かしてから取り付けます。



## 充電ドックの給水タンクと汚水タンクの掃除

清潔な状態を保つため、定期的なお手入れをおすすめします。

給水タンクと汚水タンクを充電ドックから取り外します。フタのロックを外して中身を捨てます。中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗い、すすいで拭き取り、乾かしてから取り付けます。

給水タンクと汚水タンクは食器洗浄機で洗わないでください。



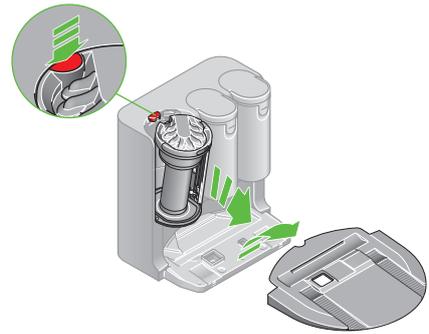
## バッテリー使用時の注意

周囲の温度が5°C未満の場合、ロボット掃除機を使用することも、充電することもできません。これはモーターとバッテリーの保護を目的とした設計です。

# 10 詰まりの点検

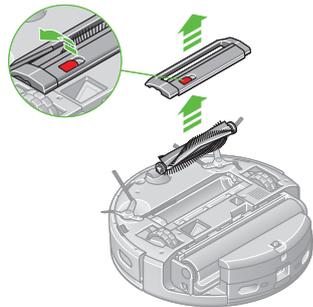
## 充電ドックのダストビンの通気口の詰まりの点検

ダストビン上部の赤いリリースボタンを押し、引き上げて充電ドックから取り外します。ダストビンの後方にある通気口にゴミが詰まっていないか確認します。



## 充電ドックベースの通気口の詰まりの点検

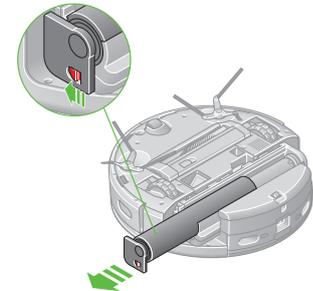
ベースを上方向に引き上げてロックを外し、充電ドックから取り外します。ベースを洗って拭き取ります。このとき、必ず充電ドックの通気口に詰まりがないことを確認します。その後、ベースが完全に乾いてから元の位置に戻し、カチッと音がして固定されるまで押し下げます。



## ブラシバーの点検

ロボットの上を傷つけないよう、柔らかい布やマットの上でロボット本体を裏返し、動作の妨げとなる糸くずや髪の毛、その他のゴミをブラシバーから取り除きます。

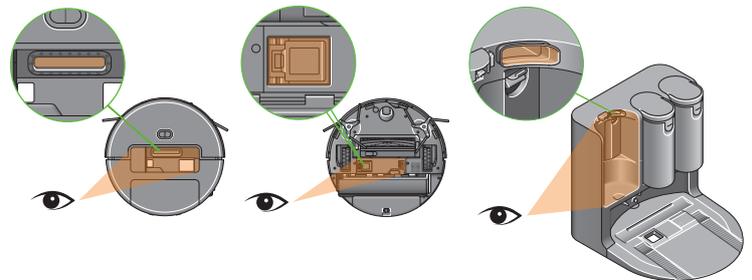
ブラシバーカバーの赤いタブを持ち上げてカバーを外します。これでブラシバーを取り外して掃除できるようになります。内部の通気口にゴミや詰まりがないかも確認します。



## ウェットローラーの点検

ロボットの上を傷つけないよう、柔らかい布やマットの上でロボット本体を裏返します。ウェットローラーユニット側面の右下にある銀色のボタンを押し下げて、ユニットを本体から引き抜きます。赤いボタンを押ししてローラーを固定しているエンドキャップを外し、ローラーをユニットから引き抜きます。

ローラーの回転を妨げる髪の毛やゴミが絡みついているか確認します。



## ダストビンとフィルターの点検

ロボットの電源を切ります。ロボット本体の上面にあるダストビンとフィルターの一体ユニットを軽く押し下げると、ラッチが外れて上部が浮き上がります。ユニットを持ち上げて取り外します。

フィルターユニットを外した状態で、本体内部の通気口に詰まりがないか確認します。

次に、側面パネルを開けてダストビンとフィルターユニットに詰まりがないか確認します。フィルタートレイを引き出し、ゴミやホコリが付着していないか確認します。

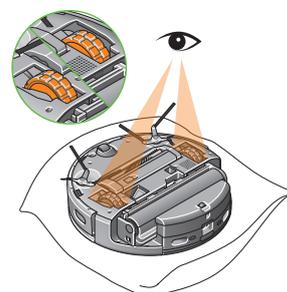
## 汚水タンクの点検

赤いボタンを押し下げながら、ロボットの後部から汚水タンクを引き出します。汚水タンク側および本体側の水の通路に、汚れやゴミが詰まっていないか確認します。必要に応じて水ですすいで汚れを落とし、十分に乾かしてから、カチッと音がするまでロボット本体に差し込みます。



## 車輪周りのゴミの点検

ロボットの上を傷つけないよう、柔らかい布やマットの上でロボット本体を裏返します。車輪の軸や周りに糸くずや髪の毛、その他のゴミが絡みついているか確認します。

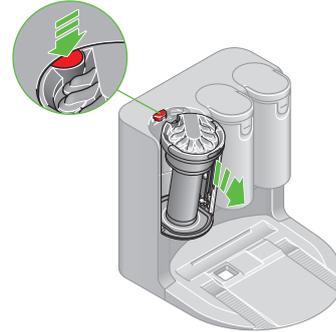


# 11 充電ドックのダストビン emptied

ゴミがMAXラインまでたまったら、すぐにダストビンの中身を捨ててください。

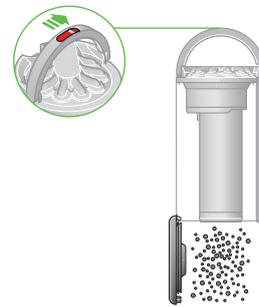
## ダストビンを取り外す

ダストビン上部の取り外しボタンを押し、ビンを持ち上げて取り外します。  
持ち運ぶ際には、ハンドルを持ってください。



## ゴミを捨てる

ゴミ箱の上で、ダストビンの底を下にして持ちます。  
ハンドルの赤いボタンをスライドさせて底ボタンを開きます。  
底ボタンが開くとゴミが直接ゴミ箱に落ちます。  
そのとき同時に、内部のパーツが下方方向にスライドしてメッシュ部分を掃除します。

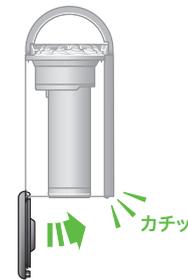


## ホコリとの接触を最小限にするには

ゴミを直接ゴミ袋などに空ける方法もあります。ゴミを空ける際は、  
ダストビンをゴミ袋でしっかり覆ってください。  
空け終わったら、ダストビンを慎重に取り出し、袋の口をしっかり結んで廃棄します。

## ダストビン閉じる

ダストビンの底ボタンを押し上げ、カチッと音がするまでしっかり閉じます。  
次に、ダストビンを充電ドックに戻し、  
カチッと音がして確実に固定されるまで押し下げます。



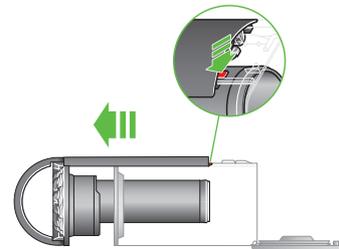
## ダストビンのお手入れ

ダストビンの底部近くにある赤いタブを押しながら、  
透明の外側カバーをスライドさせて取り外します。

ダストビンの本体とクリアピンを糸くずの出ない湿った布で拭いてください。  
拭き終わったら、クリアピンを元の位置にスライドさせ、  
カチッと音がするまでしっかり取り付けます。

ダストビンとフタまわりのシール部が完全に乾いていることを確認してから、  
充電ドックに戻してください。

ダストビンは、食器洗浄機で洗ったり、洗剤、研磨剤、エアフレッシュナーなどを  
使用したりしないでください。  
ダストビンが破損したり、ロボットの性能に影響を及ぼすおそれがあります。



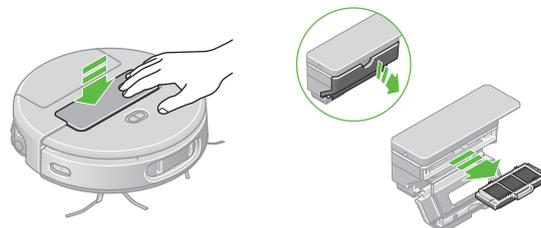
## 12 フィルターの洗浄

ロボット本体と充電ドックのフィルターは、性能を保つために月に最低1回は水洗いしてください。洗浄後は、必ず完全に乾いているのを確認してから元に戻してください。

洗浄可能なフィルターが格納されているフィルターユニットハウジングは、糸くずの出ない湿った布で拭き取り、汚れやホコリを取り除きます。

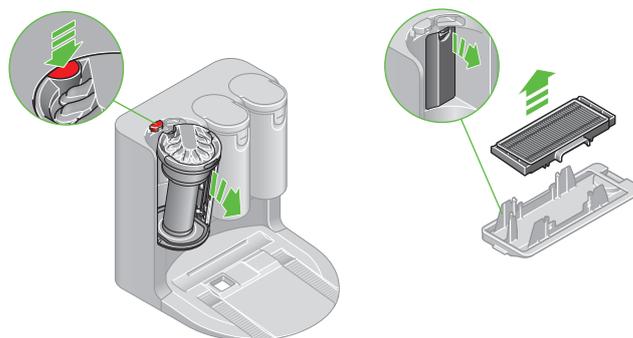
### ロボットのフィルターを取り外す

ロボットの電源を切ります。ロボット本体の上面中央部にあるダストビン/フィルター一体ユニットを軽く押し下げると、ラッチが外れて上部が浮き上がります。ユニットを持ち上げて取り外します。次に側面のパネルを開き、フィルタートレイを引き出してください。



### 充電ドックのフィルターを取り外す

充電ドック上部にある赤いボタンを押して、ドライビンを持ち上げて取り外します。ドライビンを外したあとの充電ドックのパネルに、黒いタブがあります。このタブを下に押し込み、そのまま引いてフィルターを引き出します。フィルターを取り外したら、カバーからフィルターを外します。



### フィルターの洗浄

洗う前に、フィルターを軽くたたいて表面のホコリやゴミを落とします。温水ですすぎ、汚れやホコリを洗い流してください。水が透明になるまで洗います。

フィルターの余分な水分を取り除くために、上下にしっかり振ります。フィルターから水が出なくなるまで、十分に振ってください。

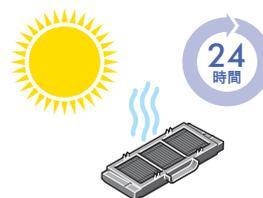


### フィルターの乾燥

フィルターを平らに置き、暖かく風通しのよい場所で少なくとも24時間乾かしてください。

乾燥機や電子レンジを使用したり、火気の近くで乾かしたりしないでください。

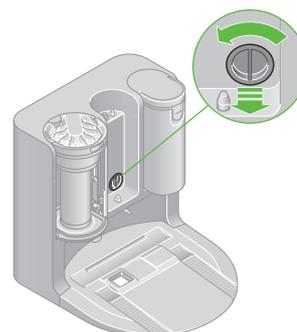
重要:フィルターは完全に乾いてから充電ドックに戻してください。フィルターが湿った状態で使用すると、充電ドックやロボット本体が損傷するおそれがあります。



### 汚水フィルターの交換

汚水フィルターは、充電ドック内の汚水タンクの後ろにあります。

交換するには、使用済みのフィルターを反時計回りに回して引き抜きます。新品のフィルターを差し込み、時計回りに回して固定します。



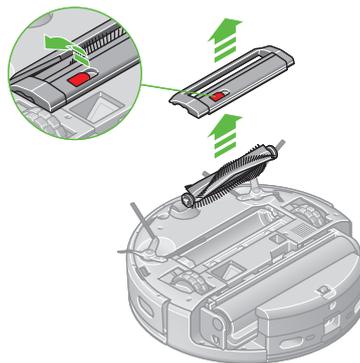
# 13 ブラシバーのお手入れ

性能を維持するため、ブラシバーに絡まった髪の毛やゴミを少なくとも月に1回確認して取り除いてください。

## ブラシバーの取り外し

ブラシバーカバーの赤いタブを持ち上げてカバーを外し、ブラシバーを取り出します。

糸くずや髪の毛を取り除きます。ブラシバーの収納部を確認し、回転部に巻き付いた糸くずなどのゴミも取り除いてください。



## ブラシバーの洗浄と乾燥

ブラシバーを洗う場合は、水道の流水で軽くこすり、糸くずや汚れを落とします。

洗い終わったら、できるだけ水分を取り除きます。ブラシバー全体を手でなぞるようにして残った水を絞り出してください。

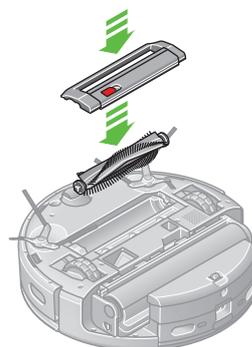
ブラシバーを立てた状態で置き、少なくとも24時間完全に乾かします。完全に乾くまで、ロボットに取り付けしないでください。



## ブラシバーの取り付け

ブラシバーをロボット本体に戻します。ブラシバーの上からカバーをかぶせ、カチッと音がして固定されるまで軽く押し込みます。

最後に、ブラシバーカバーの赤いタブを押し下げてロックします。



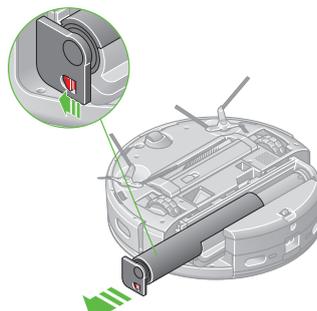
# 14 ウェットローラーのお手入れ

性能を維持するため、ウェットローラーに絡まった髪の毛やゴミを少なくとも月に1回確認して取り除いてください。

## ウェットローラーの取り外し

ロボットの上面を傷つけないよう、柔らかい布やマットの上でロボット本体を裏返します。ウェットローラーを固定しているエンドキャップの赤いボタンをスライドさせ、キャップを回転させて本体からローラーを引き抜きます。

ウェットローラーに巻き付いた糸くずを取り除きます。ウェットローラーの溝を確認し、回転部に巻き付いた糸くずなどのゴミも取り除いてください。



## ウェットローラーの洗浄と乾燥

ウェットローラーを洗う場合は、水道の流水で軽くこすりながら、洗剤を使ってマイクロファイバー部分の糸くずや汚れを落とします。

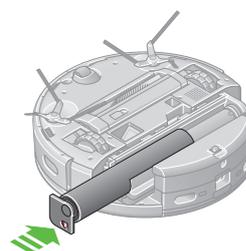
洗い終わったら、できるだけ水分を取り除きます。ローラー全体を手でなぞるようにして残った水を絞り出してください。



## ウェットローラーの取り付け

取り付ける前に、ローラーが完全に乾いていることを確認します。

ウェットローラーをロボット本体に差し込みます。エンドキャップを元の位置に回して、カチッと音がするまで押し込みます。



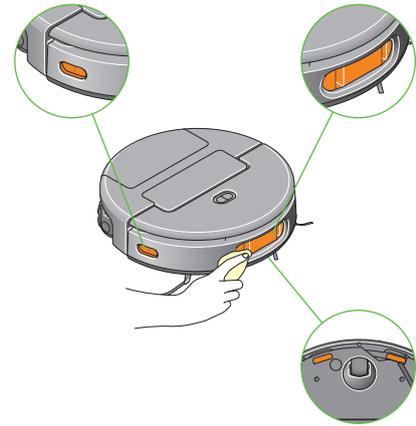
# 15 HDカメラとセンサーのお手入れ

性能を維持するため、前面センサー部を少なくとも月に1回確認し、カメラレンズやセンサーにホコリ、油膜、ゴミなどが付着している場合は取り除いてください。

柔らかく、乾いた糸くずの出ない布で、センサーとカメラレンズを拭き取ります。洗剤液、液体およびスプレー類は使用しないでください。

ロボットの上面を傷つけないよう、柔らかい布やマットの上でロボット本体を裏返します。同様に、柔らかく、乾いた糸くずの出ない布で本体底面のセンサーのレンズも拭き取ります。

本製品に関する詳細情報やサポート動画は、Dyson公式サポートページ[www.dyson.com/support](http://www.dyson.com/support)をご覧ください。



	For indoor use only
	Read operator's manual

## LiDARレーザー

本製品に搭載されているレーザーセンサーは、IEC 60825-1: 2014およびEN 60825-1: 2014/A11:2021に準拠したクラス1レーザー製品です。使用中はレーザー発光部をのぞき込まないでください。

# 16 アラート

対応が必要な場合、MyDyson™ アプリに通知が表示されます。  
アプリの指示に従ってアラートを解除してください。

アラートが解除されたら、ロボット本体を床に置いてスタートボタンを押すと掃除を再開できます。

アラートを解除できない場合は、MyDyson™ アプリからDysonエキスパートにお問い合わせください。

**エリアに到達できません。**  
エリアに至るルート上の障害物を取り除いてから、掃除を続行してください。

**充電残量が残り少なくなっています。**  
ロボット本体を充電ドックに戻して充電してください。

**バッテリーの温度が高くなっています。**  
バッテリー温度が高いため、掃除を続行できません。ロボット本体を充電ドックに戻し、  
温度が下がるまでお待ちください。

本製品は5~40°Cの範囲で動作するよう設計されています。

**ブラシバーが動きません。**  
ブラシバーの回転が停止しました。ロボット本体を持ち上げ、ブラシバーの回転を妨げているものがないか確認してください。  
「ブラシバーのお手入れ」に記載の手順に従ってブラシバーを取り外し、ブラシバーの収納部を点検してください。

特定のエリアでこのアラートが繰り返し発生する場合は、MyDyson™ アプリで「進入禁止エリア」を設定してください。

**カメラが遮られています。**  
カメラおよびセンサーに汚れ、ホコリ、指紋、油膜などがいないか確認し、  
必要に応じて乾いた糸くずの出ない布で拭いてください。

**ドックの洗浄剤が空です。**  
ハンドルを持って、充電ドックから給水タンクを持ち上げて取り外します。  
充電ドック背面にあるゴム製の洗浄液キャップを外します。  
Dyson O2 Probiotic 床用クリーナーまたはお好みの洗浄液を「MAX」の線まで注ぎます。

※市販の洗浄液を使用する場合、泡立たないタイプのものを使用してください。  
使用可否の確認の目安は、洗剤を水と混ぜてペットボトル等で振った時に泡立たないかどうかで確認が可能です。

**衝突センサーが遮られています。**  
衝突センサーにホコリなどが付着していないか確認し、取り除いてください。

**通信エラー**  
ロボットが充電ドックと通信できません。  
ロボット本体が充電ドックに正しくセットされ、正しく接続されていることを確認してください。

**通信エラー**  
ロボットが充電ドックと通信できません。充電ドックの電源が入っていることを確認してください。  
ロボット本体が充電ドックに正しくセットされ、正しく接続されていることを確認してください。

**充電ドックのダストビンが検出されません。**  
充電ドックにダストビンが正しく取り付けられているか確認してください。  
ダストビンが外れているか、正しく取り付けられていない場合、ロボットは掃除を開始できません。

**充電ドックの給水ポンプのエラー**  
ロボット本体と充電ドックの電源を入れ直し、再度お試しください。  
問題が解決しない場合は、MyDyson™ アプリからお問い合わせください。

**充電ドックの給水タンクが空です。**  
充電ドックの給水タンクに水を補充してください。

**充電ドックの給水タンクが検出されません。**  
充電ドックに給水タンクが正しく取り付けられているか確認してください。  
給水タンクが外れているか、正しく取り付けられていない場合、ロボットは掃除を開始できません。

**充電ドックの汚水ポンプのエラー**  
ロボット本体と充電ドックの電源を入れ直し、再度お試しください。  
問題が解決しない場合は、MyDyson™ アプリからお問い合わせください。

**充電ドックの汚水タンクが満杯になっています。**  
充電ドックの汚水タンクを空にしてください。

**落下防止センサーが遮られています。**  
落下防止センサーに糸くず、ホコリ、または油膜が付着していないか確認し、  
必要に応じて乾いた糸くずの出ない布で拭いてください。

**フィルターの異常。**  
充電ドックのフィルターを確認し、必要に応じて交換してください。

**LiDARセンサーが遮られています。**  
「カメラのレンズとセンサーのお手入れ」の説明に従って、LiDARセンサーを清掃してください。

**低電力モード**  
ロボット本体がドックにあり、かつ満充電の状態になってから、20分後に自動的に低電力モードに移行します。

Wi-Fiに接続していない状態で低電力モードをテストする場合は、  
ホームボタンを15秒間押し続けて出荷時設定に戻し、その後ロボットを再起動してください。

**マッピングに失敗しました。**  
ロボットがマップを作成できませんでした。ケーブルや小さな障害物を床から取り除き、  
再度マッピングを実行してください。

**充電ドックに戻してください。**  
ロボットに問題が発生したため、充電ドックに戻す必要があります。  
MyDyson™ アプリの「設定」を開いてください。ロボットのソフトウェアが最新であること、  
また自動アップデートが有効になっていることを確認してください。

**現在の位置を特定できません。**  
ロボットが現在位置を特定できません。すでにマッピング済みのエリアにロボットを置かず、  
新しいマップを作成してください。

**ロボットのダストビンが検出されません。**  
ロボットのダストビンが正しく取り付けられているか確認してください。  
ダストビンが外れているか、正しく取り付けられていない場合、ロボットは掃除を開始できません。

**ロボット本体の汚水タンクが検出されません。**  
ロボット本体の汚水タンクが正しく取り付けられているか確認してください。  
汚水タンクが外れているか、正しく取り付けられていない場合、ロボットは掃除を開始できません。

**ロボットが持ち上げられています。**  
ロボットが持ち上げられているか、段差を抜け出せない状態を検知しました。

掃除を停止したことを確認してから、注意しながらロボット本体を持ち上げてください。  
段差のない平らな床に置き直し、スタートボタンを押して掃除を再開してください。

特定のエリアでこのアラートが繰り返し発生する場合は、  
MyDyson™ アプリで「進入禁止エリア」を設定してください。

**ロボットが見つかりません。**  
ロボット本体が充電ドックに正しくセットされ、正しく接続されていることを確認してください。

**ロボットが充電されていません。**

充電ドックの電源が入っていること、また充電の電極がきれいな状態であることを確認してください。

充電ドックの電源プラグが正しくコンセントに接続され、充電ドックの白色LEDが点灯していることを確認してください。

充電ドックとロボット本体の接点を、乾いた糸くずの出ない布で拭いてください。

それでも充電されない場合は、MyDyson™アプリからお問い合わせください。

**ロボットが動けなくなっています。**

ロボット本体を持ち上げて障害物を取り除くか、障害物のない場所へ移動してください。特定のエリアでこのアラートが繰り返し発生する場合は、MyDyson™アプリで「進入禁止エリア」を設定してください。

**カーペットに引っかかっています。**

ロボット本体を持ち上げて障害物を取り除くか、障害物のない場所へ移動してください。

特定のエリアでこのアラートが繰り返し発生する場合は、MyDyson™アプリで「進入禁止エリア」を設定してください。

**サイドブラシが動かなくなりました。**

サイドブラシの回転が停止しています。ロボット本体を持ち上げ、髪の毛などが絡まっていないか確認してください。

特定のエリアでこのアラートが繰り返し発生する場合は、MyDyson™アプリで「進入禁止エリア」を設定してください。

**異常が発生しています。**

ロボットを充電ドックに戻してください。

**坂道を登れません。**

ロボットを平らな床面に移動してください。

**充電ドックに戻れません。**

ロボットが充電ドックに戻ることができません。

ロボットが障害物に囲まれている可能性があります。ドックに戻る経路に障害物がないことを確認してください。

センサーにホコリや糸くずなどが付着していないか確認し、必要に応じて乾いた糸くずの出ない布で拭いてください。MyDyson™アプリの「設定」を開いてください。ロボットのソフトウェアが最新であること、また自動アップデートが有効になっていることを確認してください。

**壁際センサーが遮られています。**

「カメラのレンズとセンサーのお手入れ」の説明に従って、壁際センサーを清掃してください。

**ウェットローラーが回転しない、または検出されていません。**

ロボットのウェットローラーが正しく取り付けられているか確認してください。ウェットローラーが外れているか、正しく取り付けられていない場合、ロボットは掃除を開始できません。

**車輪が停止しました**

ロボット本体を持ち上げて、車輪の周囲に絡まったり、挟まったりしているものがないか確認してください。

特定のエリアでこのアラートが繰り返し発生する場合は、MyDyson™アプリで「進入禁止エリア」を設定してください。

# 17 ソフトウェアのリセットとアップデート

## オーナーの変更

ロボットをMyDyson™アプリに初めて登録すると、その時点でお客様がオーナーとして設定されます。ロボットのWi-Fi設定、掃除スケジュール、マップなどの個人データが、お客様のアカウントに紐付けられます。

別のユーザーを追加する場合は、そのユーザーのモバイルデバイスにMyDyson™アプリをダウンロードし、アプリの指示に従ってロボットを追加してください。「ユーザー」または「オーナー」として登録する選択ができます。

オーナー：データとユーザーをすべて管理できます。

ユーザー：アプリおよびロボットで利用可能な機能のみ操作できます。

ロボットのオーナーを変更する場合、またはユーザーをオーナーへと登録変更する場合は、旧オーナーのアカウントからそのロボットが削除されます。その際、オーナー変更の通知が元のオーナーに送信されます。

## ロボットの削除とリセット

ロボットをMyDyson™アプリから削除し、マップなどの個人データを削除するには、アプリの「設定」メニューを開き、ロボットを削除してください。

ロボットに保存されているデータを消去するには、ロボット本体を充電ドックから外し、「ホーム」ボタンを10秒間押し続けます。

これにより、Wi-Fiパスワードなどロボットに保存されている個人データが消去され、出荷時の状態にリセットされます。

## ソフトウェアのアップデート

ロボットを最適な状態で使用し、最新の機能を利用するためには、ソフトウェアを常に最新の状態に保つことが重要です。

初回セットアップ時にMyDyson™アプリの自動アップデートを有効にしておくことをおすすめします。

## 自動アップデートを有効にする方法

MyDyson™アプリの「設定」メニューを開き、スクロールして「ソフトウェアの更新」を選択します。「ソフトウェアの自動更新」を「オン」に切り替えます。

ロボットのアップデートが利用可能になると、ロボットが動作しておらず、充電ドックにセットされ、Wi-Fiに接続されている状態になったとき、自動的にダウンロードとインストールが実行されます。